



木場小だより

教育目標：豊かな心と確かな学力を備えた、
心身ともにたくましい児童の育成
www.3-net13.hakusan.ed.jp/kiba-e



令和6年 2月 2日

小松市立木場小学校
校長 小山貴子

TEL：0761-44-2803
FAX：0761-44-5974
e-kiba@kec.hakusan.ed.jp

図工鑑賞教室・・・

1月12日、小松高校で指導しているイラスト画家の新保甚平先生と共に5、6年生が図工鑑賞教室を行いました。2枚の絵を見て「見える色や形」「絵の中で起きようとしていること」「想像するお話」等について異学年グループで話し、全体で紹介し合いました。6年生の前でドキドキしながら発表した5年生も、「アンパンマン」を使ったたくさんの「いいね」に支えられていました。また、紙コップを使ったグループでの造形活動では、ピラミッドのように高く積み上げたり複雑な形に挑戦したりと、メンバーでの様々な工夫がありました。1グループ80個手渡された紙コップはあっという間になくなり、次々に「お代わり」をもらうなど、夢中になって取り組みました。悲しい出来事を体験しての新学期でしたので、友だちと共に話したり活動したりするという当たり前のことが当たり前に行えるありがたさを感じました。



4年生「福祉について考える」

4年生は3学期の総合的な学習で、「福祉」について考えます。そのため体験活動第1弾として「高齢者体験」をしました。腕や足に装具をつけ、特殊なメガネをかけることで、高齢者の「体の動かし方」「見え方」を体験することができます。始めは珍しそうに歓声を上げていた子ども達ですが、時間が経つにつれ「もう、むりー」との声。そのあとは互いに「大丈夫?」「つらくない?」「手伝うことある?」の言葉が自然に出るようになりました。この後に続く「アイマスク体験」、「車いす体験」等を通して、4年生が感じたり考えたりしたことが、この後の生活に生かされることを期待します。



白山市千代野小学校とのオンライン交流

1月25日、26日、5年生が白山市の千代野小学校の5年生とオンライン交流を行いました。5年生だけでも3学級ある大きな学校ですが、木場小学校のように「愛鳥モデル校」に指定され、5年生を中心に活動をしている千代野小学校からは、学校紹介のあと「カッコウ」「オナガ」「キジバト」など学校の近くで見かける鳥についての紹介がありました。木場小学校は、「ガン・カモ類」を中心に写真を見せたり鳴き声を聞かせたりしました。さらにクイズとその解説を加えることで、より詳しくすることができました。木場小学校の総合的な学習は、学年テーマに加え、3年間継続の「愛鳥の活動」を行います。5年生での活動が6年生につながることを期待します。



新1年生を迎える会

1月30日、来年度入学する年長児を迎えて、1年生が「新1年生を迎える会」を開きました。1年生は、楽器の演奏をしたり、先生が出したたし算・ひき算の問題に答えたり、音読の発表をしたりと、これまでの学習の成果を紹介しました。さらに年長児をゲームのお店屋さん招待したり、学校の中を案内したりと、とても素敵な「お兄さん・お姉さん」の姿を見せていました。また、久しぶりに会った子ども園の先生方にも成長した姿を見せることができました。新1年生が入学する日が待ち遠しいですね。



スキー教室

1月30日、4、5、6年生は、大倉岳高原スキー場でスキー教室を行いました。雪のない日が続き、実施が危ぶまれていましたが、23日、24日の降雪で営業を再開したスキー場は、まぶしいばかりの銀世界でした。今年度は地域、保護者の皆様に加え、大倉岳高原スキー場のインストラクターにも指導のご協力をいただくことができました。スキー経験を基に分けた縦割り小グループ編成での指厚い指導による技術の向上は目覚ましく、ほぼ独占状態のゲレンデには木場小学校の子ども達の元気な声が響いていました。



<講師の皆様> ☆ありがとうございました☆

地域より：小田様、北様、吉田様、斎藤様

保護者より：山口様、北様、田中様、吉田様ご夫妻、毛利様、大田様、原田様

冬のスポーツの楽しさを存分に味わうことができました。

